

平成29年度事業報告

I. 造園建設業を取り巻く全般的概況と対応状況

造園建設業界を取り巻く状況は、日造協が長年にわたって取組んできた要望・提言活動が実を結び、「担い手3法」を契機に労務費単価の改善やダンピング対策の強化措置等が着実に講じられ、また公共事業費の維持・確保も図られるようになり、ここ数年間で大きく変化した。

しかし、依然として事業量確保の将来見通しが不透明な状況が続き、また技術・技能者の高齢化、若年入職者の減少と新規入職者の離職により技術・技能の承継が困難になる等の構造的な問題が顕在化しており、これらへの対応が喫緊の課題となっている。

このような中、私たちは、時代を先取りし、担い手の確保・育成や造園力（ゆるぎない技術力・洗練された文化力・豊かな創造力）の向上に力を注ぎ、また造園力の発揮機会の拡大に向けた「造園」の社会認知度の向上・受注環境の改善等の要望・提言活動の展開や法定福利費の確保・安全衛生管理の徹底等により誰もが安心して健康に働くことができる環境づくりを進めながら、国民の要望に的確に応え、人と自然が共生する持続可能な社会を形成し、次世代に継承する社会的使命を果たす必要がある。

とりわけ、少子・高齢化、国土強靱化、国際化、高度情報化など経済社会の潮流の変化を新たな視点で捉え、若手入職者の確保・育成や女性の活躍環境、災害発生時の支援活動、海外日本庭園の保全再生など将来の発展基盤となる共通ツールの企画・開発や技術の標準化など、中長期的な視点に立って造園建設業の明るい未来を切開く取組みを重点的に推進することが重要となっている。

また、東日本大震災復興事業における緑の再生の加速化、熊本地震災害復興事業の推進、国土強靱化政策による防災・減災対策の実施、2019年ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた本格的な準備、観光立国として外国人観光客にとって魅力ある「おもてなし」環境の整備への取組みなどインバウンドの促進等への要請に造園建設業界の英知と造園力を結集し、取組んで行く必要がある。

このような状況を踏まえ、「第2次財政・運営中期計画」（平成27年3月30日理事会承認）で掲げた「今後の財政・運営の基本方向」に沿って、一般社団法人としての活

動の強化、財政基盤の強化、会員にとって魅力ある日造協活動の展開、連携の強化による組織運営を図ることに軸足を置き、諸事業に取り組んだ。

II. 平成29年度事業の実施概要

造園建設業の確かな未来を築くため、「第2次財政・運営中期計画」の最終年度として、以下に重点を置いて諸事業を実施した。

- (1) 担い手の育成・確保に向けた取組の強化
- (2) 造園力の発揮機会の拡大に向けた取組の強化
- (3) 資格制度の実施と各種資格の取得の促進
- (4) 事業運営の重点化・効率化と会員拡大プロジェクトの強化・組織運営の効率化
- (5) 東日本大震災復興事業・熊本地震災害復興事業への支援

また、平成30年度以降の日造協活動の展開を支える安定的な財政基盤の確保、会員にとって魅力ある日造協活動の展開、連携の強化による組織運営を図るため、「第3次財政・運営中期計画」（平成30年3月30日理事会承認）の策定に取り組んだ。

III. 平成29年度事業報告

第1 主要な会務の実施

財政の安定化と組織の強化を図るため、総会・理事会の決議等に基づき財政基盤強化策の具体化、経費削減の徹底、会員拡大プロジェクトの推進や本部・総支部・支部の役割分担の一層の徹底・連携等による効率的・効果的な組織運営に取り組んだ。

1. 総会

- ・本会の諸事業の遂行のため、次のとおり通常総会を開催した。
 - 6月23日(金)14:00～ 於：グランドアーク半蔵門

2. 理事会

- ・本会の諸事業の円滑な推進のため、次のとおり理事会を開催した。
 - 通常理事会：第1回5月31日(水)15:00～於：都市計画会館（千代田区）
 - 第2回3月30日(金)15:00～於：都市計画会館（千代田区）
 - 臨時理事会：必要に応じて4回開催した。

3. 総支部長・支部長合同会議

- ・本部・総支部・支部の連携のもとに諸事業を効率的・効果的に実施するため、以下のとおり全国都市緑化フェア開催期間中に総支部長・支部長合同会議を開催した。
 - 4月20日(木)14:00～ 於：ホテル横浜ガーデン
 - 10月5日(木)15:00～ 於：京王プラザホテル八王子

4. 会員拡大プロジェクトの推進

- ・会員拡大プロジェクトの推進のため、地域リーダーズ活動との連携等を図り、会員拡大に取り組んだ。

第2 造園技術、造園資材、造園工事施工の合理化及び造園業の経営の改善に関する調査研究

1. 会員の実態調査

- ・造園建設業界の実態を把握し、造園工事の事業拡大や要望等の基礎資料とするため、会員実態調査を行った。また、造園業界の課題を明確に把握できるような質問設定と回答の負担軽減を図るため会員専用サイトを活用した調査を実施した。
- ・国土交通省、経済産業省等が実施する各種統計・調査に協力し、造園建設業の経営実態等に係わる資料を提出した。

2. 社会保険等未加入対策、若年入職者の確保策の検討

- ・企業単位・労働者単位の社会保険等加入状況を把握し、建設業社会保険推進連絡協議会への報告、造園建設業界全体の社会保険等未加入対策の推進を図った。
- ・造園建設業の持続的発展を図るため、全国高等学校造園教育研究協議会等との連携により若年入職者減少への対応策及び周知方法について検討を行った。

3. 造園施工技術、造園工事の安全対策の検討

- ・造園施工技術の実践的な資料として配植技法等の要点をとりまとめシリーズ化を図るとともに、会員及び関係機関に配布した。
- ・造園工事施工に係る工事仕様書等の改善に関する検討を行い、その成果をとりまとめ、会員及び発注機関に配布した。
- ・造園工事業の事故、労働災害の実態調査を行い、統計的データとして整理するとともに、施工環境の安全衛生向上に資する資料としてとりまとめた。
- ・造園工事の特性に適した安全対策等を取りまとめた「造園安全衛生管理の手引き」の内容について見直しを行った。
- ・高所安全機材・技術の先進的な事例や造園作業用製品、工法等の収集とりまとめを行うとともに、「足場の設置が困難な剪定作業標準マニュアル（案）」の普及の促進を図った。

4. 植栽基盤技術、植栽育成管理技術、造園関連資材の品質基準等の検討

- ・植栽基盤整備における調査、診断、改良提案等に役立つ資料をとりまとめ、ホームページ等を通じて公開した。
- ・造園関連資材である「みどりの発生材リサイクル ガイドライン (案)」が広く活用されるよう普及啓発を行った。
- ・また、植栽基盤調査診断業務の実施 (関東・甲信)、植栽基盤診断士による公共施設等の診断 (茨城)、土壌改良の効果、植栽樹木及び広葉樹等の生育状況の観察 (千葉)、植栽基盤診断の調査研究 (神奈川)、育成樹木評価鑑定 (中部、近畿)、立木調査 (中国)、沿道修景地区の植栽基盤診断 (宮崎)、松枯れ対策に伴う試験施工の実施 (宮崎) 等を実施した。

5. 街路樹剪定等に関する調査研究

- ・街路樹の樹形、剪定技術の評価基準に関する情報を海外の情報を含めて調査、蓄積、整理し、造園技術者、市民等へ向け情報を公開した。
- ・また、道路緑化における街路樹の調査研究 (北海道)、樹冠拡大のための剪定計画作成 (東京)、街路樹剪定技術の調査研究 (神奈川)、街路樹の現状調査診断 (三重)、街路樹管理先進地調査 (福井)、街路樹の樹形、剪定技術の評価基準調査研究 (兵庫)、街路樹剪定提案協力 (広島)、街路樹の腐朽診断活動 (高知)、街路樹モデル事業のモニタリング調査 (九州)、観光地沖縄としての道路緑化あり方に係る検討業務 (沖縄) 等を行った。

6. 日造協活動の戦略的展開に関する調査研究

- ・新たな課題に対応した日造協活動の戦略的展開の方向性について調査研究を行った。
- ・また、先住民族の歴史・文化を活かした国営公園の誘導のための調査研究 (北海道)、公園リニューアルの調査研究 (山梨)、景観整備機構指定団体としての景観調査研究及び計画策定 (静岡)、九州グリーンインフラ (雨庭) 視察 (京都)、造園緑化事業の促進 (屋上緑化・壁面緑化・校庭緑化等) についての調査研究 (和歌山)、全国都市緑化フェア開催に向けての協力・支援・計画推進 (広島、山口) 等を行った。

第3 公園緑地、道路、河川、住宅、工場、学校等の緑化行政に対する協力

1. 公園緑地、学校等の緑化行政に対する協力

- ・「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会、春季における都市緑化推進運動、全国都市緑化フェア、都市緑化月間、まちづくり月間等の全国的な行事に対して協力を行った。

- ・また、「第33回全国都市緑化よこはまフェア」、「第34回全国都市緑化はちおうじフェア」への参加に取組むとともに、都道府県、市町村等が主催する各種緑化推進イベント等に対して協力を行った。

第4 造園技術に関する国際交流及び協力の促進

1. 国際園芸家協会(AIPH)の活動への参加

- ・国際園芸博覧会の認証機関である国際園芸家協会(A I P H)の日本代表会員として、台中市で開催された総会とメルボルンで開催されたゼネラル・ミーティングへ出席するとともに、国際園芸博覧会の開催及び参加について支援・協力を行った。また、国際的に緑を活かした都市づくりを進めるGreen City活動に賛同し、情報の収集を行った。

2. 造園関係の国際機関、団体との交流

- ・造園関係の国際機関、団体との交流を図り、日本の造園建設業の周知・向上と造園技術について情報提供を行った。
- ・また、海外造園業界との交流会（大阪）、田内千鶴子（尹千鶴子）生誕地記念碑公園、剪定、除草、清掃活動（高知）等を行った。

3. 海外の日本庭園の保全再生等への協力

- ・海外の日本庭園の保全修復に対して協力を行った。
- ・「日本庭園文化」のユネスコ世界無形文化遺産登録に向け情報の収集を行った。

4. 新たな造園ビジネスの展開と情報の収集・発信

- ・海外の日本庭園の適正な維持管理を目的とした海外組織との連携を図り、情報交換を行った。
- ・海外への事業進出、海外事業の受入など実務に役立つ造園緑化関連情報の収集と発信に取組み、海外と会員からの問合せに対応した。
- ・海外の街路樹管理手法や剪定、植栽基盤整備などの情報の収集を行った。

5. 国際園芸博覧会開催への協力

- ・北京市(中国)で開催される2019北京国際園芸博覧会における庭園出展や催事等のための協力を行った。
- ・日本国内での博覧会開催計画等に対する情報提供や開催実現にむけた協力を行った。

第5 造園業に関する情報、資料の収集、提供

1. 技術・技能の向上、経営の改善等に向けた情報提供

- ・会員の必要とする技術情報を的確に提供するためのシステムの適切な運用を行った。
- ・造園CPD制度の活用のため、造園CPD協議会の構成団体として、制度の普及、造園CPD会員の募集、実施方法・実施記録登録証明書等に関する情報の提供を行った。
- ・造園CPD認定プログラムの企画・実施等により第一線で活躍する造園技術者のCPD単位取得機会の増大を図った。

2. 造園技術フォーラム等による技術情報の共有化

- ・各種造園関連技術の蓄積と技術者相互の情報共有を図るため、全国都市緑化フェア会場である横浜で「造園技術フォーラム」を4月19日(水)に開催した。
- ・(公社)日本造園学会との包括協定に基づく協力により、造園・環境分野におけるより高い次元からの社会貢献、人材育成に努めた。
- ・造園技術、関連資機材、施工技術、法令、入札契約制度、施策等に関する情報を積極的に収集し、わかりやすい形で発信した。

3. 安全衛生対策の推進

- ・安全衛生管理推進本部を中心に、労働災害、第三者への危害等による事故等の防止活動に取り組んだ。
- ・高木剪定作業等の安全確保対策を推進するとともに、会員への安全啓発活動の一環として、安全週間、労働安全衛生週間の周知・啓発のためのポスターを作成し配布した。
- ・労働安全衛生に関する各種研修会・講習会情報をメール又はFAXにより提供した。
- ・労働安全衛生法に基づく職長教育講師を養成し、職長・安全衛生教育を実施した。
- ・造園工事の特性に適した安全対策等を取りまとめた「造園安全作業のしおり」「造園安全衛生管理の手引き」の普及による安全教育の推進を図った。
- ・高所作業時の転落事故の防止を図るため、造園用胴ベルト型安全帯（ツリーライダー）の普及を図った。
- ・また、安全パトロールの実施（神奈川、静岡、熊本）、安全講習会の実施（秋田、群馬、島根、長崎）、ロープ高所作業特別教育の開催（秋田、関東・甲信、群馬、富山）、震災対策訓練（神奈川）、安全大会の実施（愛媛、鹿児島）等を行った。

4. 行政情報等の提供

- ・会員の事業活動に直結する国の行政情報等をメールニュースで配信した。
- ・日造協HP上の会員サイトを通じて、委員会活動等の情報等を提供した。

5. 会員名簿の発行

- ・電子媒体による会員名簿の発行を行った。

第6 関係行政庁その他関係機関への政策提言、建議、要望等

1. 要望・提言活動

- ・担い手3法（建設業法、品質確保法、入札契約法）の改正に対応した緑地育成に係わる造園工事の周知・提言活動を実施した。
- ・都市公園の更新・改修工事、道路緑地管理工事や自然環境共生工事の「造園発注」、日造協の資格制度の活用等の要望・提言活動を本部・総支部・支部が一体となって組織的・定期的に展開した。
- ・造園建設業の特性を活かした防災協定の締結促進に関わる要望・提言活動を展開した。
- ・東日本大震災復興事業や熊本地震災害復興事業の加速化に対応し、造園の持てる技術を発揮し貢献できるよう造園建設業の活用に関する各方面への啓発、要望を行った。
- ・社会保険等未加入対策の推進に係る法定福利費の確保やダンピング対策の徹底等の要望・提言活動を展開した。
- ・造園工事に携わる現場労働者の処遇改善及び雇用する企業の経営基盤強化にもつながる、造園工事の仕様書、歩掛、労務費、市場単価についての調査研究に基づく改善提案等を行った。
- ・また、都市緑化フェア開催に向けて、行政機関への要望を実施した。（山梨）

2. 行政との意見交換会

- ・安心・安全で緑豊かな美しい国土づくりに向けて、造園建設業が貢献できる機会拡大と造園建設業の実態の認識を高めるため、行政機関との意見交換会を開催した。
- ・造園工事施工に係る工事仕様書等の改善に関する関係機関等との意見交換会を開催した。

第7 造園技術者及び技能者の養成、資格の認定並びに研究会、講習会等の開催

1. 技能五輪大会参加、協力

- ・運営委員・競技委員を派遣し、若年層や市民に対して造園のものづくりの素

晴らしさや興味の喚起に努めた。

2. 第44回全国造園デザインコンクールの実施

- ・若手造園人やこれから造園分野に進もうとする学生・生徒の育成、デザイン・設計技術、表現手法の向上を図るため、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会、全国高等学校造園教育研究協議会との共催で実施した。
- ・コンクールを通じ造園の担い手の育成を図るため、入選校に賞状、記念品等を持参し高校とコミュニケーションづくりの交流を行った。
- ・入選作品は、(公社)日本造園学会全国大会等で展示を行うとともに、若者の技術力のアピールとコンクールのPRを行い、幅広い応募の拡大に努めた。
- ・デザインコンクールデジタルアーカイブの蓄積を継続しホームページで公開した。
- ・全国高等学校造園教育研究協議会との「高等学校における造園教育や人材育成を行うための包括協定」に基づき「全国造園デザインコンクール」への審査員派遣と運営に関する連携・協力を行った。

3. 研修会等の開催

- ・総支部・支部開催の講習会等への講師の派遣を行った。
- ・技術者、技能者の育成・確保を図るため、偕楽園公園剪定見学会(茨城)、熊本城の復興状況と水前寺成趣園の視察研修(埼玉)、行政職員に対する街路樹見本剪定研修会(神奈川)、都市緑化技術研修会(静岡)、若者への造園業のPR方法の研究(石川)等を行った。
- ・会員企業に所属する技術者等の資格取得推進、技術力向上のための技術研修・講習会(秋田、山形、東京、神奈川、山梨、京都、広島、四国、徳島、高知、九州、福岡、長崎、熊本、宮崎、鹿児島)、庭造り講習会への人的支援(岡山)、コンプライアンス研修会(高知)等の各種研修会、講習会を開催した。

4. 担い手の育成・確保事業の推進

- ・「日造協・担い手の育成・確保のための行動計画」の着実な推進を図った。
- ・女性の積極的な活用雇用促進を図るため、女性の担い手を対象とした造園の魅力を体験する勉強会を行った。
- ・全国の造園建設業の若手経営者、後継者、経営幹部候補者の相互コミュニケーションを深め、将来の造園建設業の全国的な活性化を推進するための地域リーダーズ活動に取り組んだ。
- ・造園建設業界全体の社会保険等の加入促進、法定福利費の内訳を明示する標

準見積書の活用による法定福利費の確保等をはじめ「担い手3法」の趣旨、日造協・担い手の育成・確保行動計画等の周知・徹底を図るため、説明会を開催した。

- ・植栽、緑地育成に関わる中核的技術者の育成を図るため、会員を対象とする「(仮称)公園・緑地樹木管理士」研修会の開催に向けた準備体制の整備を図った。
- ・「造園施工に携わる技術者を対象とした人材育成研修」の講師の養成等を実施した。
- ・全国高等学校造園教育研究協議会との「高等学校における造園教育や人材育成を行うための包括協定」に基づき高等学校で行う造園教育を円滑に進めるための連携・協力を行った。
- ・また、県内園芸課在籍高校生を対象としたインターンシップの受入企業の紹介(佐賀)等を行った。

5. 造園技術に関する資格認定事業

より専門性の高い造園技術者を育成し、造園工事施工管理技術、植物育成・管理技術、植栽基盤整備技術の向上を図るため、次の事業を行った。

(1) 資格の認定試験、認定、更新の実施

- ・街路樹剪定士・街路樹剪定士指導員
- ・植栽基盤診断士・植栽基盤診断士補
- ・登録造園基幹技能者

(2) 公的資格に関わる講習会の開催

- ・造園施工管理技士受験対策講習会
- ・職長・安全衛生責任者教育講習会

(3) 資格制度の安定的運営

- ・指導員・講師の資質の向上のための街路樹剪定士資格制度・植栽基盤診断士資格制度に関わるスキルアップ講習会の開催
- ・職長・安全衛生責任者教育の講師の養成
- ・資格認定、講習会等に関連する資料の作成・図書の刊行
- ・資格制度事務の安定化、効率化の検討・推進

(4) 新規資格制度の構築にむけた検討等

- ・(仮称)公園・緑地樹木管理士の資格制度の検討
- ・(仮称)公園・緑地樹木管理士の資格制度に関わる指導員・講師の養成

6. 会員のための福利厚生事業及び会員支援事業

- ・日造協団体保険制度の更なる普及を図った。
- ・労働災害、工事中における対人・対物事故に係る賠償リスクに対応できるよう、政府労災上乗せ補償制度、使用者賠償責任補償制度、第三者賠償責任補償制度、工事対象物補償制度を会員に紹介した。
- ・会員に造園技術習得、経営改善及び技能講習等の各種研修会・講習会情報をメール又はFAXにより提供した。
- ・火災保険特約サービス（火災等による被害軽減を図る植栽の設置等）の提供に係わる会員企業の紹介等を実施した。

第8 造園・環境緑化に関する普及啓発及び広報活動並びに機関紙、図書の刊行

1. 全国造園フェスティバル等の開催

- ・行政、市民や若年入職希望者等に対し、造園の技術と感性をアピールすることによって、造園建設業の理解を深めるため、「全国造園フェスティバル」を開催した。
- ・また、「みちのくグリーンサム物語」参加（東北、宮城）、軽トラガーデン・コンテストの開催（秋田）、街路樹フォトコンテストの実施（神奈川、山梨）、「芝の日」推進事業の実施、「街路樹の日」推進大会の開催（長野）、緑のキャンペーン活動（佐賀）、等を行った。

2. 機関紙の発行等

- ・「日造協ニュース」を毎月発行し、会員に最新の情報等を提供するとともに、関係官公庁等に造園建設業界の活動等を周知するために広く配付した。
- ・会員へは紙媒体を奇数月、電子媒体を偶数月に配布するとともに、電子媒体の特性を活かし情報の充実を図った。
- ・日造協の活動について広く周知するために概要パンフレット等を配布した。

3. 図書の刊行

- ・植栽基盤整備、街路樹剪定、造園安全衛生管理、造園安全作業等の造園に関する図書を刊行した。

第9 その他本会の目的を達成するために必要な事業

1. 社会貢献活動への取り組み

- ・国・地方公共団体等と災害時における防災活動について、「防災協定」の締結等に努めた。
- ・国が進める地球温暖化の防止のための国民運動に協力し、地球温暖化防止対

策の啓発に努めた。

- ・各種行催事への協力を行った。
- ・また、高田松原植樹祭り活動（岩手）、笠間芸術の森公園の花壇へ山ユリ球根の植え付け（茨城）、気づかいの森活動の参加（山梨）、希望市町村へのゴーヤ苗の寄贈（千葉）、国道のボランティア・サポート活動（北陸、新潟）、県内落ち葉ひろい、清掃活動及び空港正面入り口花苗植付ボランティア活動（富山）、さくら道ネイチャーラン記念植樹（岐阜）、台風21号による被害の復旧ボランティア（京都）、六甲山の森林保全と市民との関わる緑の保全支援活動、「県民まちなみ緑化事業」への支援活動（兵庫）、都市緑化事業推進への協力として出生記念樹配布（和歌山）、ボランティアロード活動（広島）、庭園剪定ボランティア（島根）、足摺宇和海国立公園（篠山）アケボノツツジ保全活動（四国）、ロードボランティア（剪定・清掃）活動（高知）、愛リバー・サポーター奉仕活動、クリーン愛媛運動清掃奉仕活動（愛媛）、植栽ボランティア活動（福岡）、道路、河川、公園等を対象とした緑化・美化ボランティア活動（佐賀）、吉野ヶ里歴史公園ヒガンバナ植栽（佐賀）、諫早湾干拓地堤防道路へボランティアによる花の植栽（長崎）、熊本地震に伴う支援活動（熊本）、「土木の日」道路美化推進事業参加（宮崎）、道路、公園等における緑化・美化ボランティア活動（沖縄）等に取り組んだ。

2. 造園・環境緑化産業振興会の活動

- ・造園・環境緑化産業振興会の構成団体（（一社）日本造園建設業協会、（一社）日本植木協会、（一社）日本造園組合連合会、（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会、（一社）日本公園施設業協会、（一社）日本運動施設建設業協会）として、環境緑化思想の普及、造園・環境緑化技術振興の立場から直面する課題に連携して取り組んだ。
- ・構成団体の次代を担う方々による、緑豊かな環境の推進のあり方等を展望するための若手交流研修会を実施した。

3. 表彰

- ・緑化事業の推進及び業界の発展に著しい業績等があった者を表彰規程に基づき会長が表彰を行った。
- ・国が行う叙勲・褒章、国土交通大臣表彰、都市緑化及び都市公園整備・保全美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰、優秀施工者国土交通大臣顕彰、青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰等の候補者の推薦を行った。

4. 雇用改善事業

- ・若年及び女性労働者の入職や定着の促進を図るため、建設業の役割・魅力を伝え、理解を促進するための啓発活動等に関する事業、技能の向上を図るための活動等に関する事業、評価・処遇制度の普及等に関する事業、労働災害予防等のための労働安全衛生管理の普及等に関する事業、技能向上や雇用改善の奨励に関する事業、女性労働者の入職や定着の促進に関する事業等を実施した。
- ・日本造園企業年金基金の事業活動への支援・協力を行った。

第10 安心で安全な国土形成への支援活動事業

1. 東日本大震災復興事業

- ・東日本大震災復興事業の加速化に対応し、当協会に設置した東日本大震災復興支援本部・現地本部の統括のもと、その時々々の要請に応え、各方面との連絡・調整を図りながら、被災地での緑豊かな環境の再生や津波防災緑地の整備等の諸事業の円滑な推進に取り組んだ。
- ・高田松原地区と石巻市南浜地区における国営追悼・祈念施設整備工事についての情報収集を行った。(東北)
- ・石巻南浜地区国営追悼・祈念施設(仮称)基盤整備工事現地見学(宮城)、除染、防災緑地、復興祈念公園に関する情報、資料の収集(福島)等を実施した。

2. 熊本地震災害復旧・復興事業

- ・熊本地震災害の復興事業の本格化に対応し、当協会に設置した熊本地震対策本部の統括のもと、被災地域の要請に応え、造園の持てる技術を発揮し熊本城の石垣等の復旧・復興支援活動を行った。

3. 防災協定の締結推進

- ・多様な自然災害発生時において、普段使用する小型機械・機材の活用等造園の特性を活かした災害復旧活動・復興支援活動の円滑な実施が図られるよう、国・地方公共団体等との防災協定の締結等に努めた。
- ・また、防災協定に基づく実施体制の訓練(山形)、防災協定証明書の発行(宮城、秋田、奈良)、を行った。

一 般 報 告

第1 会 員

平成29年度における会員の移動状況は、次のとおりである。

○平成29年度会員移動状況

会員種別	平成28年度末 会 員 数	入会者数	退会者数	平成29年度末 会 員 数
正 会 員	837	26	11	852
賛助会員	79	6	4	81
計	916	32	15	933

○総支部別正会員移動状況

総支部名	平成28年度末 会 員 数	入会者数	退会者数	平成29年度末 会 員 数
北 海 道	33	0	0	33
東 北	101	1	1	101
関東・甲信	234	10	3	241
北 陸	53	1	0	54
中 部	40	2	3	39
近 畿	111	4	1	114
中 国	41	2	0	43
四 国	61	0	0	61
九 州	139	4	2	141
沖 縄	24	2	1	25
計	837	26	11	852

第2 会 議

平成29年度に開催した会議は、次のとおりである。

区 分		開催回数
通 常 総 会		1
理 事 会		6
運 営 会 議		9
総 支 部 長 等 会 議		3
総 支 部 長 ・ 支 部 長 合 同 会 議		2
総 支 部 ・ 支 部 交 流 会		10
全 国 事 務 局 連 絡 会 議		1
委 員 会 等	総 務 委 員 会	18
	技 術 委 員 会	16
	事 業 委 員 会	11
	国 際 委 員 会	4
	資 格 制 度 委 員 会	30
	造 園 領 域 発 展 戦 略 委 員 会	9
合 計		120

通常総会

日	時	平成29年6月23日(金)
場	所	ホテルグランドアーク半蔵門
議	事	第1号議案 平成28年度決算報告 第2号議案 役員の補欠選任について
報告事項		(1) 平成28年度事業報告 (2) 平成29年度事業計画 (3) 平成29年度収支予算
活動報告事項		委員会の活動報告
決議事項		「重点活動2017決議」(案)

理事会

－ 第1回通常理事会－

日	時	平成29年5月31日(水)
場	所	都市計画会館
議	事	第1号議案 平成28年度事業報告及び決算 第2号議案 平成29年度通常総会の招集 第3号議案 会員の入会
総会議案及び 決議事項		(1) 役員の補欠選任 (2) 「重点活動2017決議」(案)
報告事項		(1) 会長及び業務執行理事の職務執行状況報告 (2) 平成29年度造園建設功労賞等の表彰

－ 第1回臨時理事会 (書面決議)－

日	時	平成29年7月28日(金)
場	所	日造協会議室
議	事	第1号議案 会員の入会

－ 第2回臨時理事会 (書面決議)－

日	時	平成29年9月26日(火)
場	所	日造協会議室
議	事	第1号議案 会員の入会

－ 第3回臨時理事会 (書面決議)－

日	時	平成29年11月28日(火)
場	所	日造協会議室
議	事	第1号議案 会員の入会

－ 第4回臨時理事会 (書面決議)－

日	時	平成30年1月30日(火)
場	所	日造協会議室
議	事	第1号議案 会員の入会

－ 第2回通常理事会－

日	時	平成30年3月30日(金)
場	所	都市計画会館
議	事	第1号議案 第3次財政・運営中期計画(案)

第2号議案 平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）

第3号議案 諸規程の改正

第4号議案 会員の入会

運 営 会 議

毎月、第一木曜日に会長、副会長、常設委員会委員長等が出席し、各委員会等の活動報告、協会運営に係わる諸課題への対応等について審議を行った。

総支部長等会議

－ 第1回総支部長等会議 －

日	時	平成29年5月31日（水）
場	所	都市計画会館
議	題	(1) 通常理事会付議案件 (2) 今後の日造協の運営

－ 第2回総支部長等会議 －

日	時	平成29年12月22日（金）
場	所	都市計画会館
議	題	(1) 今後の委員会運営 (2) 役員等の改選

－ 第3回総支部長等会議 －

日	時	平成30年3月30日（金）
場	所	都市計画会館
議	題	(1) 役員等候補者推薦状況 (2) 都市公園緑地等整備促進議員連盟への対応 (3) 地域リーダーズの総支部推薦

総支部長・支部長合同会議

日	時	平成29年4月20日（木）
場	所	ホテル横浜ガーデン
議	題	(1) 本部報告事項（各委員会、事務局） ・ 担い手3法・人材の育成確保・社会保険未加入対策 ・ 造園施工に携わる技術者を対象とした人材育成研修講師の養成 ・ 要望・提言活動の実施等 ・ 担い手の育成・確保に向けた行動計画の推進 ・ 海外日本庭園の修復等 ・ 熊本地震対策本部の設置・活動報告 他 (2) 意見交換 ・ 総支部・支部からの報告事項 ・ 討議 (3) 来年度総支部長・支部長合同会議開催地等（山口県支部他）

日	時	平成29年10月5日（木）
場	所	京王ホテルプラザ八王子

- 議 題 (1) 今後の日造協の運営について
- ・本部からの説明
 - ・役員等の改選
 - ・第3次財政・運営中期計画の策定
 - ・建設工事標準請負契約約款の実施
 - ・協会ネットワークを活かした障害者就労支援
- (2) 意見交換
- ・総支部・支部からの報告事項
 - ・意見交換
- (3) 次回の総支部長・支部長合同会議開催地等（山口県支部、長野県支部他）
- (4) 講演
- ・「新たな時代の公園緑地政策の展開」
前国土交通省大臣官房審議官 榑野良明 様

総支部・支部交流会

本部・総支部・支部の連携を密にする一環として、11月から2月にかけて交流会を開催した。本部から各委員会の活動の報告等、総支部等から多様な報告や課題が提出され、熱心な討議を行った。

全国事務局連絡会議

- 日 時 平成29年7月28日（金）
- 場 所 都市計画会館
- 議 題 (1) 平成29年度事業の実施
(2) 質疑応答
(3) 意見交換

委員会等

各委員会・部会において、以下のとおり諸事項について検討を行い、協会運営・活動等を推進した。

総務委員会

総務委員会	事業報告及び決算等、理事会議案の検討
財政・運営部会	規程改正の検討、事業報告、事業計画の立案、決算報告、収支予算の立案等
財政基盤強化部会	会員要件拡大策の立案、収益増強具体策の立案等
経営環境改善部会	会員実態調査の企画・分析、担い手3法説明会の企画等
社会保険未加入対策部会	法定福利費内訳明示見積書の普及、社会保険等未加入対策説明会の企画等
広報活動部会	広報事業のあり方、「日造協ニュース」の編集方針等
総務企画部会	総務委員会対応事項の検討、各地域からの検討事項収集

建設業社会保険推進連絡協議会への出席

技 術 委 員 会

技 術 委 員 会	平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、本部・総支部事業の情報交換・情報共有
技術・技能部会	技術、技能の継承企画、資料作成、品質管理、工程管理、工事仕様書、歩掛の検討、技術者評価システムの検討、緑地育成工事仕様書、歩掛の検討
造園技術フォーラム部会	造園技術フォーラムの開催企画、技術情報発信・共有化の企画立案、技術・技能研修の企画立案、技術書籍普及の企画立案
技能五輪部会	技能五輪全国大会運営の検討、技能五輪運営委員会への出席
安全部会	造園工事、管理の安全衛生管理ガイドライン企画、作成、事故発生状況の情報収集とまとめ、造園工事特有の労働災害防止ガイドラインの作成、啓発ツールの定期的更新
調査・開発部会	造園新技術の情報収集、新たな造園技術、LID技術指針の企画検討
技術企画部会	技術委員会対応事項の検討、各地域からの検討事項収集

各種調査、ヒアリング等への対応

市場単価調査への協力、建築工事監理指針改訂委員会への出席

事 業 委 員 会

事 業 委 員 会	平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、本部・総支部事業の情報交換・情報共有
造園フェスティバル推進部会	全国造園フェスティバル企画立案、マスコミへの情報発信策の立案、魅力ある産業のアピール活動の企画立案
全国造園デザインコンクール等推進部会	全国造園デザインコンクール実施計画の立案、全国高等学校造園教育研究協議会等との連携強化の検討、インターシップの企画立案
人材育成部会	地域リーダーズ活動支援、造園CPD単位取得促進企画、経営者研修会企画、造園施工管理技術検定受験対策講習会企画立案、職長・安全衛生責任者講習の企画立案、本部・総支部・支部実施の資格試験・研修会・講演会開催情報の共有化推進企画
要望・提言活動部会	国交省、環境省本省との意見交換会の開催企画、総支部・支部実施の地方整備局、地方環境事務所等への要望活動へのサポート企画、要望・提言活動の情報共有化推進企画、維持管理に関わる工事・業務の経営事項審査上の取扱いの改善要望案の立案
事業企画部会	事業委員会対応事項の検討、各地域からの検討事項収集

国 際 委 員 会

AIPH活動・総会等会議・グリーンシティ委員会への対応、造園関係の国際機関、団体との交流、新たな造園ビジネスの展開と情報の収集・発信
--

資格制度委員会

資格制度委員会	平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、本部・総支部事業の情報交換・情報共有
街路樹剪定士制度部会	街路樹剪定士制度の運営、有資格者目標計画の立案、次年度の実施計画の立案、制度の普及、改善、運営効率化の企画
植栽基盤診断士制度部会	植栽基盤診断士制度の運営、有資格者目標計画の立案、次年度の実施計画の立案、制度の普及、改善、運営効率化の企画
登録造園基幹技能者制度部会	登録造園基幹技能者講習の運営、有資格者目標計画の立案、次年度の実施計画の立案、制度の普及、改善、運営効率化の企画
新規制度等部会	造園CPD協議会への対応検討、公園緑地樹木育成に関わる新規制度等の企画立案、緑地の点検・診断等の資格制度の検討、公園緑地樹木剪定研修会の企画・制度運営の検討
資格制度企画部会	資格制度委員会の対応事項の検討、各地域からの検討事項収集

造園領域発展戦略委員会

造園領域発展戦略委員会	平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、本部・総支部事業の情報交換・情報共有
戦略立案部会	日造協活動の成果・実績評価、今後の造園界の将来構想の企画、戦略的活動展開方向の立案、日本庭園文化の世界遺産等登録の検討、会員からの提案によるプロジェクトの企画・立案・推進
担い手育成・確保推進部会	担い手育成・確保行動計画の推進、就労環境整備策の検討
女性活躍推進部会	工事現場における環境整備策の検討、女性の積極的な活用促進策の検討、女性就労促進行動計画の推進の検討
会員拡大プロジェクト推進部会	会員拡大プロジェクトの企画・立案・推進
戦略企画部会	戦略委員会の対応事項の検討、各地域からの検討事項収集